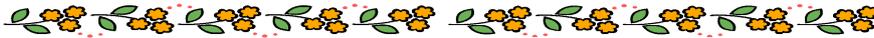


にこにこ はきはき こつこつ



文責
：高本

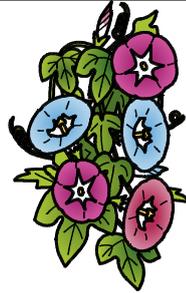
宮城県から支援物資

宮城県の日吉台小学校から、「鉛筆、消しゴム、ぞうきん」が、たくさん届きました。

「熊本地震の次の日に、熊本に何かできることがないかと考えて、鉛筆1本プロジェクトを実行しました。」と手紙に書かれていましたが、6年生の呼びかけに賛同した全校児童で集めたそうです。



なぜ宮城県の小学校からと思われるでしょうね。3月末に本校から転出した児童2名が、4月から通っている学校です。4年生と6年生の2名の児童の母校のために、日吉台小のみんなが何かしなければと思ったんでしょう。大きな自然災害が続けて起きている日本で生きていく子どもたちは、大事なものを学んできているようです。「思いやり」とか「助け合い」とか、言葉はいろいろとありますが、やはり「絆」という言葉が一番ぴったりと合うような気がします。「頑張ろう！熊本」。運動会は地域の皆さんに笑顔を届けようと頑張りました。今度は、全国の皆さんに元気を届けることができるように、頑張ります。



童話発表会をしました

24日(金)に校内童話発表会をしました。各学級の代表の素晴らしい発表ばかりで、審査に困りました。長いお話をよく覚えることができるなあ、聞き手に伝わるように工夫しているなあと感心しきりでした。審査の結果、以下の3名が学校代表として町童話発表大会へ参加します。頑張ってきてくださいね。

- 1年…平峰 颯人(ひらみね はやと)君
- 4年…大園 湖晴(おおぞの こはる)さん
- 6年…大園生武喜(おおぞの いぶき)君

小さい田んぼで大きな思い出！

室東区の岩本区長さんに教えてもらい、5年生が体育館玄関横の小さな田んぼで、田植えをしました。



手作りの小さい田んぼですので、一人あたり苗数本しか植えることができませんでした。いい経験ができました。

お知らせ

校舎、体育館の修理が8月いっぱい行われる予定だそうです。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお祈りします。

